

家庭学習プログラム

<学習するときは・・・>

○学習するテーブルの周りをかたづけて、教科ごとに必要なものをそろえます。

○ノートには、必ず日付と教科ごとの始めた時刻を書きます。

	1 1 日 (月)	1 2 日 (火)	1 3 日 (水)	1 4 日 (木)	1 5 日 (金)
8:30~9:00	読書 (読書の記録)	読書 (読書の記録)	読書 (読書の記録)	読書 (読書の記録)	読書 (読書の記録)
9:00~9:30	国語	国語	国語	国語	国語
9:35~10:05	算数	算数	音楽	算数	算数
10:05~10:20	休憩				
10:20~10:50	理科	算数	書写	図工	社会
10:55~11:25	理科	英語	道徳	図工	漢字ドリル 計算ドリル
11:25~11:35	運動	運動	運動	運動	運動
たきもみエクササイズの中から1つ選んで運動をしましょう。					
11:35~11:45	漢字	漢字	計算	計算	一週間の 振り返り
スーパードリルタイム					
1日お疲れ様でした！					

※各教科のノートは4年生の続きを使いましょう。使い終わっている場合、同じ物を準備してください。

※道徳の教科書は、朝の読書で読んでもよいです。

※学習したことは後でかくにんしますので、使い終わったノートやプリントなどは捨てずにとっておいてください。

※時間割の時間を守って学習に取り組みましょう。

滝野川もみじ小学校 家庭学習プログラム 5年

5年 組 名前

5月11日(月) 天気()

読書

毎日「読書の記録」カードに読んだ本の題名と、読んだページ数を記録します。

1 校時 国語「なまえつけてよ」

①教科書P18～27を音読しましょう。(7分)

音読 チェック

②教科書P28と国語ノート(4年生の時に使っていたノートの続きから)見開き2ページを開きましょう。1行目に「なまえをつけて」と題名を書きましょう。2行目に「①勇太の人物像」と書いて3行目から、物語の中の「勇太」はどのような子か、前回ノートにまとめた勇太の会話や行動から考えてまとめましょう。(5分)

ノート チェック

③題名の「なまえつけてよ」という言葉は、だれが、だれに伝えたのでしょうか。ノートに「②題名について」と書いて、次の行に答えを書きましょう。(3分)

ノート チェック

④「春花」の「勇太」に対する心情が変化するきっかけとなった出来事は何ですか。ノートに「③きっかけとなった出来事」と書いて、次の行に答えを書きましょう。(3分)

ノート チェック

⑤この先、「春花」と「勇太」はどう関わっていくと思いますか。ノートに「④この先の春花と勇太」と書いて、次の行に、自分の考えを書きましょう。(5分)

ノート チェック

⑥最後に、ノートにまとめたことをもとに、この物語の感想を6行以上10行以内で、まとめましょう。(7分)

ノート チェック

2 校時 算数「直方体や立方体のかさの表し方を考えよう」

※ノートをかくときに使うマークの説明をします。

Ⓜ：めあてを表すマーク ⓐ：問題を表すマーク ㊦：自分の考えを表すマーク Ⓢ：まとめを表すマーク

※めあて、問題、自分の考え、まとめを書くときには、ノートの行を変えてから先頭にマークを書きます。

※問題を解くときは行を変えて、先頭に教科書のページ数、問題番号を書きましょう。

※ノートのきれいな書き方の例が、教科書P.24,25にのっています。参考にしてください。(読む時間1分)

①学習に使うものは、算数の教科書、金曜日に切り取ったP.155の図、ノート、筆記用具、定ぎ、下じきです。準備しましょう。

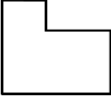
②ノートの新しい見開き2ページと算数の教科書P.21を開きましょう。

③ノートの1番上の行に日付、「直方体や立方体の体積」、時刻を記入しましょう。(1分)

④次の行に「Ⓜでこぼこした形の体積の求め方を考えよう」と書きましょう。(1分)

⑤ノートの右側によせて教科書 P.155 から切り取った図をのりではり付け、ノートの左から「㊸右の立体の体積の求め方を考えよう」と書きます。(3分)

⑥行を変えて、先頭に㊸と書いてから、自分が考えた立体の体積の求め方をかきましょう。言葉・数字や式だけでなく、上にはった図に線や長さを書き入れながら、図を使って説明できるようにしましょう。(5分)

※ヒント： ←のような形の面積を求めたときには、線を引いて2つの長方形に分けたり、足りない部分を付けくわえて長方形にしたりして考えました。

この考え方を使って、でこぼこした立体の体積を求めましょう。

次はほかの人の考えを見てみましょう。

⑦教科書 P.22 を開きましょう。また、1行あけて、「しほさんの考え」と書きましょう。(1分)

⑧しほさんの図 (P.22 左上) を見て、しほさんの考えを式に表しましょう。(行を変えましょう。)(3分)

⑨次の行に、「こうたさんの考え」と書きましょう。(1分)

⑩その下に教科書 P.155 から切り取った図をのりではり付けましょう。(2分)

⑪こうたさんの式 (P.22 右上) を見て、こうたさんの考え方が分かるように、線や長さを図に書き入れましょう。(3分)

⑫今の図とこうたさんの式を見て、(行を変え) こうたさんの考えを言葉で書きましょう。(3分)

※ヒント：こうたさんの式に出てくる「8,9,6,8,5,2」という数字は何の長さを表していますか。
どのような言葉でまとめたらいかが分からないときは、「たて○cm、横△cm、高さ□cmの・・・から、たて●cm、横▲cm、高さ■cmの～～～を・・・」というような文章でまとめてみてください。

⑬次の行に「みさきさんの考え」と書きましょう。(1分)

⑭その下に教科書 P.155 から切り取った図をのりではり付けましょう。(2分)

⑮みさきさんの式 (P.23 上) を見て、みさきさんの考え方が分かるように、線や長さを図に書き入れましょう。(3分)

⑯今の図とみさきさんの式を見て、(行を変え) みさきさんの考えを言葉で書きましょう。(3分)

(※ヒント：しほさんと立体の分け方が変わっただけでなく、同じ4cmに注目して、横にくっつけると・・・)

3校時 理科「天気の変化」

※プリントで学習したことのまとめ・確認になります。

①学習に使うものは、理科の教科書、ノート、筆記用具、下じきです。準備しましょう。

②ノートの新しい見開き2ページと理科の教科書 P.6 を開きましょう。

③ノートの1番上の行に日付、「天気の変化」、時刻を書きましょう。(1分)

④次の行に「○天気と雲のようすの関係について予想を立てよう」と書きましょう。(1分)

⑤雲の観察のしかたについて確認します。教科書 P.6,7 にある3枚の写真は、雲の動きを観察しやすいようにさつえいされています。どんなことに注意してさつえいしたのでしょうか。ノートの行を変えて、「雲の観察のしかた」と書いてから、さらに行を変えて「場所」「方向」という言葉を使って説明してみましょう。(3分)

⑥書いた注意が正しかったかを確認します。教科書 P.9 「雲の観察のしかた」の「雲をタブレットなどで記録する方法」を読んで、⑤で書いたことと内容が全く違っているときは直しましょう。(2分)

⑦次に天気と雲について見ていきます。教科書 P.6,7 にある3枚の写真を見て、天気や雲の変化について気づいたことを、ノートに書きましょう。ノートの行を変えて、「P.6,7 の写真を見て気づいたこと」と書いてから、さらに行を変えて、自分の言葉で書きましょう。(5分)

(注) 教科書の写真は、左から午前 10 時→午前 11 時→午後 3 時の空の様子をうつしています。

何を書いたら良いかわからないときは、雲の量や色・形に注目したり、それぞれの時間の天気が晴れなのかくもりなのかを判断したりして、自分が感じたことを書きましょう。

⑧次に学習の予想を立てます。天気は何によって決まるでしょうか。ノートの行を変えて、「天気は何によって決まる？」と書いてから、次の行に「予想」と書き、さらに行を変えて、自分の予想と予想をした理由を書いてみましょう。(8分)

(注) ここは合っている必要はありません。「自分がどのように考えたか」が大切なので、予想を書くときは、なるべく教科書を見ないでおきましょう。

⑨ここで教科書 P.9「雲の観察のしかた」の「晴れとくもりの決め方」を見てみましょう。下の□で囲まれた文章の_____に赤で言葉や数字を当てはめながら、(行を変えて) ノートに書きましょう。(5分)

○晴れとくもりの決め方

空全体の_____を10としたとき、_____のしめる量が_____～_____のときは「晴れ」、
_____～_____のときは「くもり」となる。

晴れとくもりは、空全体の_____で決まっている。

⑩下の練習問題をノートに解きましょう。(5分)

練習問題

①次の場合の天気は「晴れ」「くもり」のどちらでしょうか。

①空全体の広さを10としたとき、雲のしめる量が5である。

②空全体の広さを10としたとき、雲のしめる量が10である。

②今の天気について答えましょう。

①今の天気は何ですか。

②①のように答えた理由を書きましょう。

(「雨」のときは、「雨がふっているから」と書きましょう。

「晴れ」「くもり」のときは雲の量に注目して書きましょう。)

4校時 理科「天気の変化」

※プリントで学習したことのまとめ・確認になります。

①学習に使うものは、理科の教科書、ノート、筆記用具、下じきです。準備しましょう。

②前回のノートと理科の教科書 P.11 を開きましょう。

③前回のノートの最後の行から一行あけて、日付、「○天気と雲のようすの関係についてまとめよう」、時刻を書きましょう。(1分)

④前回は学習の予想を立て、「晴れ」と「くもり」のちがいについて学習しました。今回は「雨」についてです。

雨は雲からふってきますが、くもりと雨のちがいは主に雲の種類です。教科書 P.11 と P.21 を見て、「雨をふらせる雲」を2種類見つけて、ノートにその特ちょうをまとめましょう。行を変えて、「※雨をふらせる雲」と書いてから、雲の名前と特ちょうを書きましょう。(10分)

⑤また、雲はずっとその場所にあるのではなく、動いていきます。そのことも覚えておきましょう。(1分)

⑥学習のまとめをしていきます。「天気は何によって決まる？」に対する答えを、これまで学んだことをまとめながらノートに書きましょう。行を変えて「結論」と書いてから書きましょう(10分)

⑦P.10 の結論を見て、教科書のまとめをかくにんしましょう。また、自分のまとめに足りないところがあれば、書きくわえたり、直したりしましょう。(3分)

※言葉が全て合っている必要はありません。自分のまとめを大切にしてください。

⑧次に P.18～21 にある、これまで学んだ雲と天気の話や、次回学習するアメダスなどの話を読み、集中
ごう雨のときの雲のようすについてもかくにんしましょう。(5分)

※理科で学習したことと生活との関わりが書かれています。しっかり読んで、理科に興味をもちましょう。

5 校時 運動 (たきもみエクササイズ)

プリント「たきもみエクササイズ」の中から1つ選んで運動をしましょう。

6 校時 国語 スーパードリルタイム (漢字)

漢字学習ノート P.46 をていねいな文字で書いて練習しましょう。 チェック

5月12日 (火) 天気 ()

読書

毎日「読書の記録」カードに読んだ本の題名と、読んだページ数を記録します。

1 校時 国語「漢字の成り立ち」①

①教科書 P.34～35 の全文を、1回音読します。(5分)

音読 チェック

・P.34の□に当てはまる漢字を、教科書に書き込みましょう。

②国語ノート見開き2ページを開きます。1行目に「漢字の成り立ち」という題名を書きます。

1行空けて、3行目に「①目に見えるものの形を、具体的にえがいたもの」と書きます。次の行に「〈例〉馬・山・門・火・手」と書き、その次の行(2, 3行使ってもよい)に成り立ちの図を書きます。

これを「②目に見えない事がらを…」 「③漢字の意味を…」 「④音を表す部分と…」 のところまで、①と同じようにノートに書き写します。(15分)

③P.35下段の「・許可をえて、河口の近くでつりをする。」から、「貿易に関する国際会議が開かれた。」までの6つの文章を写して書きます。(10分)

2 校時 算数「直方体や立方体のかさの表し方を考えよう」

①学習に使うものは、算数の教科書、ノート、筆記用具、定ぎ、下じきです。準備しましょう。

②前回のノートと算数の教科書 P.23 を開きましょう。

③ノートの1番上の行に日付、「直方体や立方体の体積」、時刻を記入しましょう。(1分)

④次の行に「㊟でこぼこした立体の体積の求め方をまとめよう」と書きましょう。(1分)

⑤教科書 P.23 の5の問題を2つ以上の方法で解きましょう。行を変えて、(式)、さらに行を変えて(答え)を書きましょう。(10分)

(昨日の学習で登場した、しほさん、こうたさん、みさきさんの考えをまねすると考えやすいです。)

⑥教科書 P.30 の2の問題を解きましょう。教科書の図に線をかき入れて、説明はノートに書きましょう。(5分)

⑦教科書 P.129 のみどりのオの問題を解きましょう。式と答えをノートに書きましょう。(5分)

- ⑧教科書 P.129 のきいろのオの問題を解きましょう。式と答えをノートに書きましょう。(5分)
 ⑨ノートの行を変えて、「学習感想」と書き、(行を変えて) この時間の学習感想を書きましょう。(3分)

3 校時 算数「直方体や立方体のかさの表し方を考えよう」

- ①学習に使うものは、算数の教科書、ノート、筆記用具、定ぎ、下じきです。準備しましょう。
 ②ノートの新しい見開き 2 ページと算数の教科書 P.26 を開きましょう。
 ③ノートの 1 番上の行に日付、「直方体や立方体の体積」、時刻を記入しましょう。(1分)
 ④次の行に「㊟大きなものの体積の表し方を知ろう」と書きましょう。(1分)
 ⑤行を変えて、「㊟下のような直方体の体積を求めましょう」と書きましょう。(1分)
 ⑥問題を書いた下に、P.26 右上の直方体の図(見取図)を書きましょう。その時、2mは2cm、4mは4cm、3mは1.5cmに変えて書きましょう。(ななめの線は半分の長さでかくと、きれいな見取図になります。)(5分)
 ⑦行を変えて、ノートに


面積では、1 辺が 1 cm の正方形の面積を 1 cm^2 、
 1 辺が 1 m の正方形の面積を 1 m^2 としました。
 ←大きい面積はちがう単位で表しました。

と書きましょう。(3行で書きましょう。)(3分)

- ⑧行を変えて、赤えん筆でノートに

体積では、1 辺が 1 cm の立方体の体積を 1 cm^3 、
 1 辺が 1 m の立方体の体積を 1 m^3 と表します。
 1 m^3 は 1 ^{りっぽう}立方メートルと読みます

と書きましょう。(3行で書きましょう。)(3分)

- ⑨行を変えて、「㊟大きなものの体積は 1 辺が 1 m の立方体は何こ分かで表す。」と書きましょう。(2分)
 ⑩行を変えて、ノートに P.26①を解きましょう。(式と答えを書きましょう。)(3分)
 ⑪行を変えて、ノートに P.26②を解きましょう。(ヒント：1 mは何 cmかを考えると・・・)(2分)
 ⑫行を変えて、ノートに P.27③を解きましょう。(↑⑨で考えたことを使いましょう。)(3分)
 ⑬行を変えて、ノートに P.26  を解きましょう。(式と答えを書きましょう。)(6分)
 ※1m ものさしやメジャーがある人は、1 辺が 1m の立方体がどれくらいの大きさか、たしかめてみましょう。

4 校時 英語「アルファベット」

- ①学習に使うものは、英語の教科書、筆記用具、下じきです。準備しましょう。
 ※今回も、教科書に書き込んで学習します。必ず下じきを使いましょう。
 ②教科書 P.88 「アルファベットの小文字」を開きましょう。
 ③「アルファベットの小文字」のすぐ下に書かれている気をつけることを 1 回音読しましょう。(1分)
 ④教科書 P.88 m~z まで文字の名前を言いながら、3 回ずつ練習しましょう。(8分)
 ※「m」ならば、「エム」と言いながら「m」を 3 回ずつ練習します。
 ※家にタブレットやスマートフォンがある人は、P.88 の QR コードを読み込むと書き方の動画が見られます。
 (タブレットやスマートフォンは家の人の許可を得てから使いましょう。)
 ⑤「好きな文字を選んで書こう。」のところに、自分の名前をすべて小文字のアルファベットで書きましょう。
 ※教科書 P.85 のローマ字表を見て確認しながら、書きましょう。(6分)
 ⑥教科書 P.90 「形のにている文字」を開きましょう。
 ⑦ちがいに注意しながら、C→G、P→R のようににているものを順番に書きましょう。(4分)

※家にタブレットやスマートフォンがある人は、P.88のQRコードを読み込むと書き方の動画が見られます。

(タブレットやスマートフォンは家の人の許可を得てから使いましょう。)

⑧「好きな文字を選んで書こう。」のところに自分の名前を、最初の文字だけ大文字、それ以外は小文字のアルファベットで書きましょう。例.たきのがわ もみじ→Takinogawa Momiji (4分)

⑨教科書P.91「グループ分け」を手の動きに注意して、グループごとに4回ずつ練習しましょう。(7分)

5 校時 運動 (たきもみエクササイズ)

プリント「たきもみエクササイズ」の中から1つ選んで運動をしましょう。

6 校時 国語 スーパードリルタイム (漢字)

漢字ドリル2を開いて、ていねいに書き込みます。自分で答え合わせをして、○をつけます。間違えた字は、赤で正しく書き直します。(10分)

5月13日(水) 天気()

読書

毎日「読書の記録」カードに読んだ本の題名と、読んだページ数を記録します。

1 校時 国語「漢字の成り立ち」②

※12日の連絡日に配布した国語ノート(赤)は、4年生のノートが使い終わったら使います。

①教科書P.34～35、ノート見開き2ページを開きます。まず、全文を1回音読します。(5分)

音読 チェック

② ノートの1行目に題名「漢字の成り立ち」と書きます。

2行目に「①目に見えるものの形を、具体的にえがいたもの」と書き、漢字辞典で漢字の成り立ちを調べ、①の仲間の漢字を例以外に3つ、ノートに書きます。図がのっていたら、図も書きます。

次に、「②目に見えない事がらを、印や記号を使って表したもの」とノートに書き、先ほどと同様に仲間の漢字を調べて、ノートに書きます。図も書きます。

「③漢字の意味を組み合わせたもの」「④音を表す部分と、意味を表す部分を組み合わせたもの」についても、同じように漢字辞典で調べて、ノートに書きます。(25分)

※パソコンやスマホなどで調べてもいいです。何も調べる手立てがない場合は、できるところまででよいです。

2 校時 音楽「歌詞の意味を考えて歌ってみよう」

※5月12日配布のプリントで学習します。

3 校時 国語(書写)「組み立て方」

①習字道具を準備します。(5分)

※教科書P4～5の道具の置き方の写真を参考に。えんぴつも忘れずに。

②教科書P10「確かめよう」のところにのっているしんじょうを指でなぞりながら、筆を止めるところを確かめます。

指なぞり3回 チェック

③教科書P10「生かそう」のところに、しんじょうのつく漢字を4つ、えんぴつで書きます。

※しんじょうの一度止めて書くところを意識して書きましょう。

④教科書P11が見えるように半分に折って手本の位置に置きます。ぼく液をすずりに500円玉2つ分くらい入れます。足りなくなったら、少し足しましょう。「道」という字を半紙4～5枚に練習します。「五年 ○○ ○○」と名前も縦書きで書いて練習します。(いらぬ紙などでも練習しましょう。)

※半紙で書いたものの中からよくできたものを1枚、学校が始まったら提出します。掲示します。

⑧片付けをします。(10分)

ぼく液・筆・すずり チェック 書いたもの チェック
周りの汚れ・手洗い チェック

4校時 道徳「道徳の時間が始まるよ！」

①教科書P4～5の全文を音読します。(2分)

音読 チェック

②教科書P6の3つのさし絵を見て、それぞれどんな学習をしているのかを考え、さし絵の横に言葉で書き込みましょう。(3分)

③教科書P7「ちょっとみんなで話し合ってみよう」の短いお話を音読します。自分の考えを教科書に書き込みましょう。(5分)

④教科書P8の「こんな自分になりたいな。」のところに、自分らしさや今後のよりよい自分をイメージして、自分の考えを書き込みましょう。(5分)

※例 「○○○できる自分になりたい。」 「～～な自分になりたい。」

⑤教科書P10～13「ありがとう上手に」を音読します。(4分)

音読 チェック

⑤道徳ノート(5月12日の連絡日に配布した黄緑色の表紙のノート)の最初のページを開きます。国語開き、たて書きで使います。1行目にテーマ「多くのささえに感謝し、それにこたえる」、2行目に題名「ありがとう上手」にと書きます。(2分)

⑦教科書P13の「考えよう①「わたし」がなりたと思った「ありがとう上手」な人とは、どんな人でしょう。」を3行目に書き、自分の考えを次の行から書きます。(4分)

⑧教科書P13「考えよう②今まで、家族や多くの人のささえ合いであなたの生活が成り立っていると感じたことはありますか。」をノートに写して書き、その次の行から自分の生活をふり返って、書きます。(7分)

5校時 運動(たきもみエクササイズ)

プリント「たきもみエクササイズ」の中から1つ選んで運動をしましょう。

6校時 スーパードリルタイム(計算)

計算ドリル²4年のふくしゅう①をノートにときます。計算ドリル用のノートを準備して、ドリルの最初にある「ノートの書きかたチェック」や「計算ドリルの取り組み方」のプリントをよく見ましょう。とき終わったら、答え合わせをして、丸付け→直しまでします。(10分)

読書

毎日「読書の記録」カードに読んだ本の題名と、読んだページ数を記録します。

1校時 国語「春の空」

①教科書P36～37「春の空」全文を1回音読します。(5分)

※「春はあけぼの。やうやう・・・」とありますが、「やうやう」は、教科書に()書きで「ようよう」と読むよう、読み方が書いてあります。他にも、仮名づかいが、今と違うところが2カ所あります。

音読 チェック

① ノート見開き2ページを開きます。まず、1行目に「春の空」と題名を書きます。

③ 2行目に「枕草子」、3行目に「清少納言」と書きます。4行目に「春はあけぼの。やうやう白くなりゆく山ぎは、すこしあかりて、」まで書きます。5行目に「紫だちたる雲のほそくたなび きたる。」と書きます。(5分)

④ P37ページをノートに書いていきます。

まず、1行あけて「花冷え」と書きます。

次の行に「寒のもどり春がすみ」、次の行に「花ぐもり」と書きます。

次の行に「ゆで玉子むけばかがやく花曇」、次の行の下の方に「中村汀女」と書きます。

教科書と同じように書きましょう。(5分)

⑥ 1行あけて、「春風」から「松根 東洋城」まで、教科書と同じように書き写します。(5分)

⑥ 春の季語や春を感じる言葉をノートに書きましょう。また、それを使って文章や俳句・詩などをノートに書きましょう。(10分)

2校時 算数「直方体や立方体のかさの表し方を考えよう」

①学習に使うものは、算数の教科書、ノート、筆記用具、下じきです。準備しましょう。

②ノートの新しい見開き2ページと算数の教科書P.27を開きましょう。

③ノートの1番上の行に日付、「直方体や立方体の体積」、時刻を記入しましょう。(1分)

④次の行に「㊸体積を表す単位の間係を知ろう」と書きましょう。(1分)

⑤行を変えて、㊹と書いてから、P.27㊺の問題文を書きましょう。(3分)

⑥P.27㊻を考えて、(行を変えて)㊼と書いてから自分のことばで書きましょう。「入れ物の～がわかればよい」というような書き方をしましょう。(2分)

⑦ことばのかくにんをします。P.28の「内のり」「容積」について書かれて部分を、行を変えてノートに書き写しましょう。「内のり」「容積」ということばは赤えん筆で書きます。(3分)

⑧P.28㊽をノートに解きます。「内のり」のたて、横、深さの長さをそれぞれノートに書いてから、行を変えて、容積を求める式と答えを書きましょう。(4分)

(ヒント：横の長さ12cmは、板の厚さ1cmを2か所ふくむから・・・)

⑨教科書P.28の真ん中に書いてある、「内のりの・・・」の部分をしっかり読みます。(1分)

⑩これまでに学習した単位の関係を下の（ ）に数字をあてはめながらまとめて、ノートに書きましょう。

㊦ 1Lは（ ） cm^3 であり、1Lは（ ） mL なので、（ ） $\text{cm}^3 =$ （ ） mL となる。
P.28の下にかかかれている図を見ると、 1 m^3 の立方体のたて、横、高さにそれぞれ（ ）こずつ1Lの立方体が並ぶから、
 $10 \times 10 \times 10 =$ （ ） $\rightarrow 1\text{ m}^3$ は（ ） mL となる。

(5分)

⑪P.29⑤の表をノートに書きましょう。(5分)

⑫P.29の3をノートに解きましょう。(式と答えを書きましょう。)(5分)

3・4校時 図工「ポスターで伝えよう」

※5月12日配布のプリントで学習します。

5校時 運動（たきもみエクササイズ）

プリント「たきもみエクササイズ」の中から1つ選んで運動をしましょう。

6校時 スーパードリルタイム（計算）

計算ドリル4整数と小数をノートにときます。とき終わったら、答え合わせをして、丸付け→直しまでします。
(10分)

5月15日（金） 天気（ ）

読書

毎日「読書の記録」カードに読んだ本の題名と、読んだページ数を記録します。

1校時 国語「日々のことを記録しよう」P16

①教科書P16を開きます。ノート見開き2ページを開きます。

②P16の全文を1回音読します。(3分)

音読 チェック

② ノートの1行目に題名「日々のことを記録しよう」と書きます。2行目に日付を書きます。

3行目から、今週の出来事や考えたこと、初めて知ったことなどを文章で書きます。(15分)

※日記を書くようにひとつの題材で書いてもよいです。複数の題材について書いてもよいです。

④学習の振り返り（感想）を書きます。(2分)

⑤プリント「漢字ドリルの学習の仕方」を見ます。漢字ドリル3 新出漢字「任」「現」「際」「態」「飼」。

4文字ずつ、なぞって書き入れます。(2分)

⑦ 漢字ドリル3のそれぞれの漢字の下の方にある「じゅく語」にのっているじゅく語(4つ)を漢字ノート(4年生で使っていた漢字ノートの続き)に2回ずつ、練習します。丁寧に書きましょう。(8分)

2 校時 算数「直方体や立方体のかさの表し方を考えよう」

- ①学習に使うものは、算数の教科書、ノート、筆記用具、下じきです。準備しましょう。
- ②ノートの新しい見開き 2 ページと算数の教科書 P.30 を開きましょう。
- ③ノートの 1 番上の行に日付、「直方体や立方体の体積」、時刻を記入しましょう。(1 分)
- ④次の行に「㊟体積について学習のまとめをしよう」と書く。(1 分)
- ⑤教科書 P.30 の 1 をノートに解きましょう。(式と答えを書きましょう。)(5 分)
- ⑥教科書 P.30 の 3 をノートに解きましょう。(式と答えを書きましょう。)(5 分) ※単位に注意
- ⑦教科書 P.30 の 4 をノートに解きましょう。(式と答えを書きましょう。)(3 分)
- ⑧教科書 P.129 のみどりの力をノートに解きましょう。(式と答えを書きましょう。)(5 分)
- ⑨教科書 P.129 のきいろの力をノートに解きましょう。(式と答えを書きましょう。)(5 分)
- ⑩行を変えて「学習感想」と書いてから、(行を変えて) この単元の学習感想を書きましょう。
また、P.29 の「石の体積の求め方」を読んで、「自分の体の体積」を求めるにはどうしたらよいか考えて書きましょう。(5 分)

3 校時 社会「わたしたちの国土」

- ①教科書 P15 「まとめる」の表の□に言葉や数字を書きます。
※前回学習したプリントや教科書を思い出して書きます。忘れた人は、教科書をもう一度読んで答えます。(5 分)
- ②白地図作業帳 P2～3 「①世界の国、大陸、海洋」を資料集で調べながら書きます。(10 分)
※社会科資料集と白地図作業帳のうしろに、名前ペンで名前を書きましょう。
名前書き □チェック
- ③白地図作業帳 P4～5 「②都道府県名を書こう！」のページすべてを書きます。分からないところは、資料集で調べて書きます。(15 分)

4 校時 漢字ドリル・計算ドリル

※この時間は、漢字のみにテストや計算のたしかめテストをする時間なのですが、今週はまだドリル学習がテスト範囲まで進んでいないので、ドリルの時間とします。

- ①漢字ドリル 4 新出漢字 5 つを 4 文字ずつ、ドリルになぞって書き入れます。
- ②漢字ドリル 4 のそれぞれの漢字の下の方にある「じゅく語」にのっているじゅく語(4 つ)を漢字ノートに 2 回ずつ、練習します。丁寧に書きましょう。
※学習の仕方は、プリント「漢字ドリルの学習の仕方」を確認しましょう。
- ③計算ドリル 5 整数と小数をノートにときます。とき終わったら、答え合わせをして、丸付け→直しまでします。(10 分)

5 校時 運動(たきもみエクササイズ)

プリント「たきもみエクササイズ」の中から 1 つ選んで運動をしましょう。

6 校時 1 週間のふり返り

今週の学習の様子を思い出して、「1 週間のふり返りカード」に書きましょう。(10 分)